

日刊 不動産経済通信

◎ イーソーコ、ジュリアナ東京をリノベ

イーソーコ総合研究所は、倉庫のリノベーション事業を推進していく一環で、東京・港区の商業施設「ジュリアナ東京」をオフィスにコンバージョンした。

同物件（港区芝浦1-13-10）は、文房具メーカーの商品保管に利用されていた倉庫で、バブル期にはお立ち台で有名になったディスコ「ジュリアナ東京」として利用された後、スポーツ用品店へのリノベーションを経て、このほどオフィスに転換した。広告会社のTBWA\HAKUHODOが入居する。デザイン性の高い独創的な空間が特徴。TBWA\HAKUHODOは、旧・ジュリアナ東京の1階部分のほか、5、6階にも入居している。

イーソーコは、物流施設の仲介のほか、マスターリース、PM、設計・改修工事などを手掛けている。倉庫を独創性の高いオルタナティブオフィスなどに転換するリノベーション事業として、実績ベースで07年以降約1万㎡の改修を手掛けた。工場などに転換したものも含めると、改修実績は約3・3万㎡以上。最新型物流施設への集約移転ニーズが高まるなか、中小型の物流倉庫を中心に、立地などの物件特性を活かした付加価値型リノベーション・コンバージョンを提案・実施している。